

# あいさい 通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

## バラが咲いた



春が来たと思っていたら、4月というのに夏日を記録し、桜の開花も早く、例年なら5月初旬である新緑も終わりました。

この時期、木曾川観光船が発着する葛木港周辺には、小さな白い花がたくさん咲いています。ノイバラ（野茨）です（左写真は昨年5月15日に撮影）。地味な雑草の花と言えば、それまでですが、バラの原種と聞けば、清楚な美しさを感じます。

バラと言うと、西洋の花というイメージが強いですが、実は江戸時代の日本にもバラ栽培の記録があるそうですし、品種改良に使用された原種のうち3種類（ノイバラ、テリハノイバラ、ハマナシ）は日本原産です。

バラの文化史を調べてみると、古代から世界中の人々に愛されてきた花であり、「美」の象徴としていろいろな伝説を生み、枝にある棘から「美しいものには棘がある」という格言も生まれました。そして、フランス皇帝ナポレオンの皇后ジョゼフィーヌは、バラをこよなく愛好し、夫が戦争をしている間も、バラ原種の蒐集をして、世界中からバラを取り寄せてマルメゾン城に植栽させました。その頃には人為交配（人工授粉）による育種の技術が確立され、ジョゼフィーヌ没後も彼女が造営したバラ園では原種の蒐集、品種改良が進められます。その後、19世紀半ばにはバラの品種数は3千を超え、これが観賞植物としてのバラの基礎となりました。

バラは、鑑賞用として栽培されることがほとんどですが、花卉から精油を抽出したローズオイルは、香水の原料やアロマセラピーに用いられ、また、乾燥した花卉を生食したり、花卉や実をジャムや砂糖漬けに加工したり、乾燥させてハーブティーとして飲用することもあります。なお、愛知県はバラの生産量が全国一位です。

# 愛西 ワンダーワンド (湾処) 探検

3月30日付朝日新聞、4月21日付中日新聞に掲載されましたが、愛西市の「かわまちづくり計画」が国土交通省の支援制度に昨年度登録されました。その計画案の一つに、自然を生かしたエコツアーがあります。



左図は、愛西市塩田町付近の木曾・長良川であり、明治の河川改修事業で築かれたケレップ水制という構造物（図中矢印）が堤防から垂直方向に形成されています。ケレップ水制が百カ所以上築かれているのは、全国でも愛西市の木曾川だけです。そして、水制によって溜まった土砂によって、ワンド（湾処）と呼ばれる湾のような地形が出来ています。

ワンドには、表紙の野茨、ヤナギやニセアカシアなどの植物により、森のように樹木が茂り、川面には葦や水生植物が繁茂しています。ワンドは生物にとって格好の棲家となっており、小魚、蟹、あるいは、昆虫など多種多様な生物が生息しています。

さらに、周囲に日本最大の海拔 0m 地帯が広がる当地の木曾川では、潮の影響を受けて、満潮時には、馬飼大橋まで潮が遡ります（下図：国土交通省 木曾川下流河川事務所のホームページにある葛木観測所の断面図：葛木町における水位 0m は、標高-2m に設定されています。つまり、平均的な通常時の水位は 2m です）。このため、満潮になると、ワンドにも水が浸入してきます。



海は、月と太陽の位置関係、気象状況、地形などの要因から潮の干満が発生しており、約6時間おきに干満を繰り返しています。満月と新月前後4日間を大潮といい、特に干満差が大きくなり、名古屋港での潮位差は2m50cmにもなります。木曾川を遡った潮も同じように干満を繰り返し、葛木町における水位も大潮の日には約2m変動しています。

不思議なことに、一年間で昼間に最も干潮が大きくなるのは、春から初夏（4～7月）にかけてです。このため、湾処の隅々まで見学するには、満水時におけるこの季節の満月や新月など干潮の時間帯に限られます。

今年の一歩探検におすすめの日（◎、新月の日●）を次頁の表にまとめます。今年は黒潮蛇行の影響を受けて、潮位が少し高くなっているようです。表に記載した時刻は名古屋港の干潮時間であり、葛木町付近で最低水位となる時間はその約1～2時間後となります。



5月15日(火) ●11:55  
17日(木) 13:14◎  
6月14日(木) ●12:19◎  
16日(土) 13:50  
7月13日(金) ●12:08◎  
15日(日) 13:40

5月16日(水) 12:34  
5月18日(金) 13:57  
6月15日(金) 13:04◎  
7月14日(土) 12:55◎

ただし、自然はとても気まぐれです。木曾川は広大な流域面積を持ち、木曾川上流で雨が降ると増水することたびたびあります。また、この時期は雪解けで増水することもあります。

湾処へ行かれる前には、国土交通省木曾川下流河川事務所のホームページにある葛木観測所の水位情報を確認下さい。



([http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/sui\\_info/index.php](http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/sui_info/index.php))

また、ワンドは自然のままの沼地であり、深みで溺れる危険もあります。また、毒蛇や毒虫などが棲息している危険もあります。事故があっても責任は負えません。ワンドへ入る時は安全に留意し、無謀な探検とにならないようにして下さい。

## 幻の堤防

前頁の地図には、愛知・岐阜県の県境(一点鎖線)が描かれていますが、地図をよく読むと、県境のすぐ下(南)に細長い島状の地形があります。これは、明治の河川改修事業で改修された江戸時代までの木曾(長良)川の堤防跡です。この堤防跡の高さは、水位2mとほぼ同じなので、通常時は少し頭を出している程度で、干潮時にしか現れない幻の堤防です。さらに、干潮時には江戸時代にあった住居跡の石垣も現れます。

この季節、大潮の干潮時には、幻の堤防の全貌(下写真)を見ることができ、ワンド探検と一緒に楽しめます。



木曾川左岸から(干潮時)

## ～ 愛西市周辺の観光 今後の予定 ～

- 5月13日(日) 「春の八開 ぜいたく まち歩き」中央図書館主催 散策会(八開南部)  
木曾三川交流レガッタ
- 5月19日(土) 「藤ヶ瀬を歩こう」海部歴史研究会主催 散策会(八開北部)  
「第70回全国植樹祭 1年前記念イベント」 於：親水公園
- 5月31日(木) 愛西市観光協会 総会  
あいさいボランティアガイドの会 総会 於：愛西市文化会館
- 7月14日(土)・15日(日) 蓮見の会 於：森川花はす田
- 7月28日(土) 尾張津島天王祭 試楽 於：西保町 星大明社 他
- 7月29日(日) 尾張津島天王祭 朝祭 於：津島市 天王川公園 他
- 8月12日(日)、8月26日(日) 漁業体験 於：三和港周辺の木曾川

### V G 5月定例会の予定

集合時間：5月20日(日) 9時～ 集合場所：愛西市文化会館  
内 容：2019年の事業について

◇4月定例会(4月14日(土) 9時～11時、於：愛西市文化会館、27人出席) 議事録

#### 1) 開会

3月に開催した「あいさい観光おもてなし講座」受講者の内、VG参加希望者9名が体験参加されました。

#### 2) 協議事項

- ①愛西市中央図書館主催 散策会、海部歴史研究会主催 散策会について、それぞれへの対応を協議しました。
- ②第70回全国植樹祭一年前記念イベントへの協力対応を協議しました。
- ③愛西市商工会 会長からの要請事項について協議しました。
- ④バス研修旅行について、日程と行先を決めました。

#### 3) 連絡事項

- ①木曾三川レガッタへの協力担当者を確認しました。
- ②平成30年度総会の日程を確認、年会費を集金しました。  
4月例会欠席者は5月例会にて集金します。
- ③平成30年のワンダーワンド(湾処)自然観察会の企画を紹介しました。

#### 4) その他

- ①5月定例会の日程確認をしました。
- ②チラシ『関西線ウォーキングガイド永和駅編』を配布しました。



あいさいさん